

1. 公共交通に関する実態・ニーズの把握調査

1-1 中学校アンケート

1-1-1 調査の概要

- 高校生等アンケート調査の実施により、「現状」の通学等の移動実態等については把握することができるが、移動需要などは進学・進級等によって年度ごとに流動的であるため、次期高校生である中学生の進学実態などを把握し、「将来」の通学の移動実態等を把握するため、中学校アンケート調査を実施した。なお、他地域における事例などを踏まえると、通学実態や進学実績などについて学校側でおおよそ把握している傾向があるため、調査の効率化なども踏まえて、学校を対象とした調査とした。
- 市内の4校の配布に対して、4校回収しており、回収率は100.0%となっている。

表 調査の概要

項目	概要
調査目的	中学生の通学実態を把握する
対象	以下に示す市内4校を対象に実施（対象者：中学校の教員） ▪ 花輪中学校（スクールバス運行あり） ▪ 十和田中学校（スクールバス運行あり） ▪ 尾去沢中学校（スクールバス運行なし） ▪ 八幡平中学校（スクールバス運行なし）
調査方法	メールアンケート
配布票数・回収票数	中学校アンケート：各校1部、回収4校（回収率100.0%）
調査期間	2022年8月8日（月）～8月31日（水）

1-2 調査結果

1) 登校・下校時間帯について

- 市内4校の登校時間は7:30以降8:00未満であり、下校時刻は部活動の有無で異なる。部活動がない場合は16:30ころ、部活動がある場合は18:30～19:00の間に下校している。
- なお、晴れの日と雨・雪の日の天気別でみると、登校時の差は見られなかった。
- また、部活をしている生徒と部活をしていない生徒は、登校時の差はなく、下校時のみ差が出た。

① 鹿角市立花輪中学校

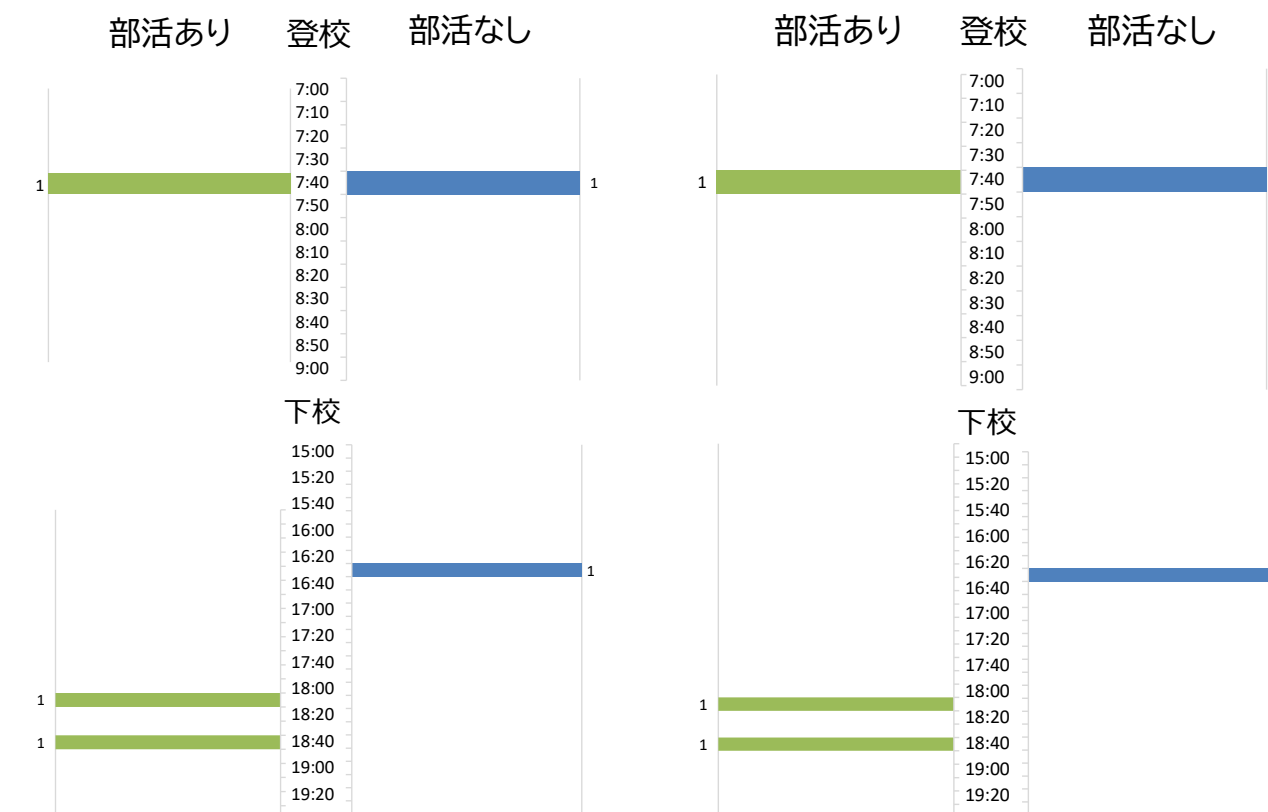


図 晴れの日の上下校時間帯

図 雨・雪の日の上下校時間帯

② 鹿角市立十和田中学校

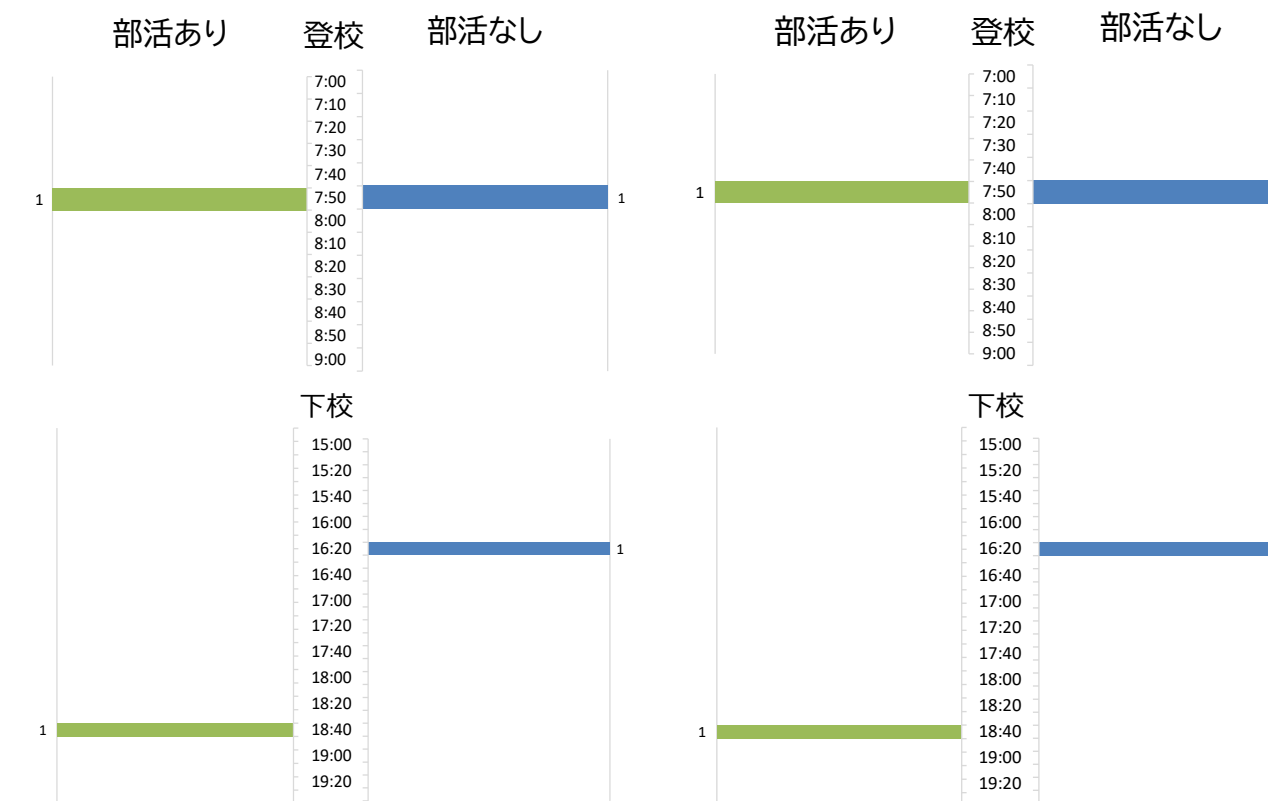


図 晴れの日の上下校時間帯

図 雨・雪の日の上下校時間帯

③ 鹿角市立尾去沢中学校

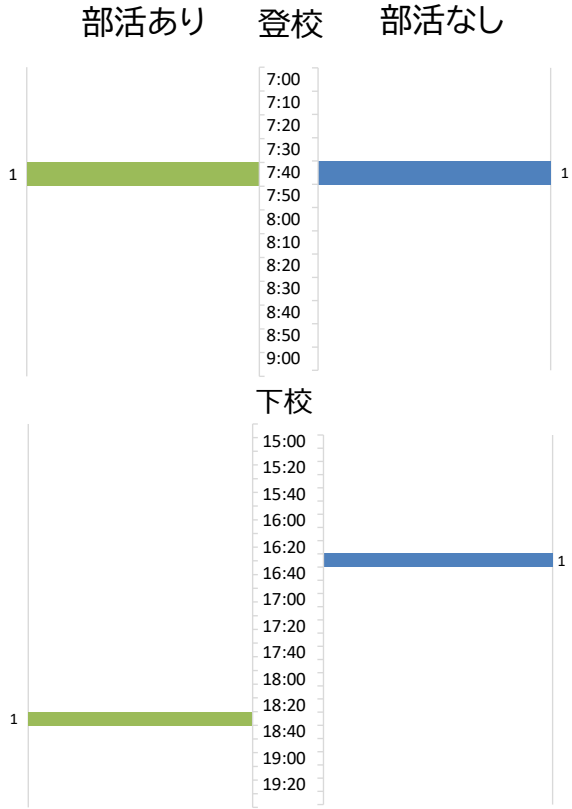


図 晴れの日の登下校時間帯

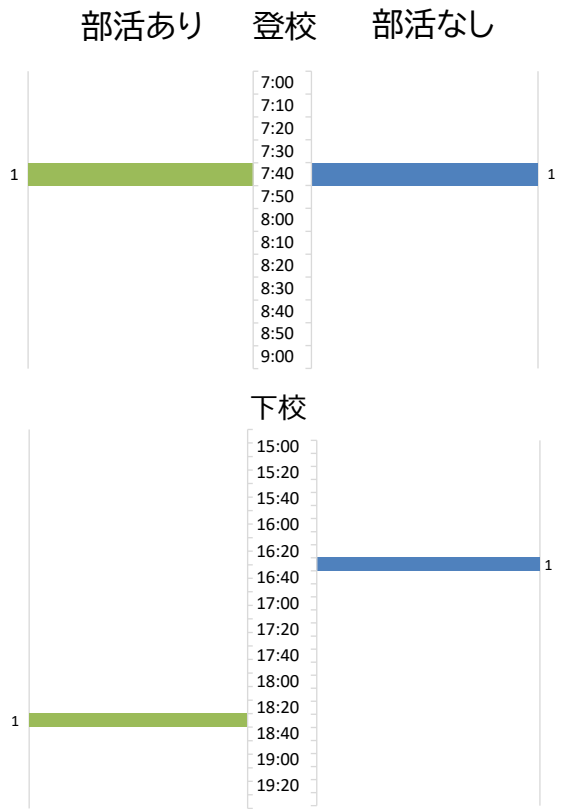


図 雨・雪の日の登下校時間帯

④ 鹿角市立八幡平中学校

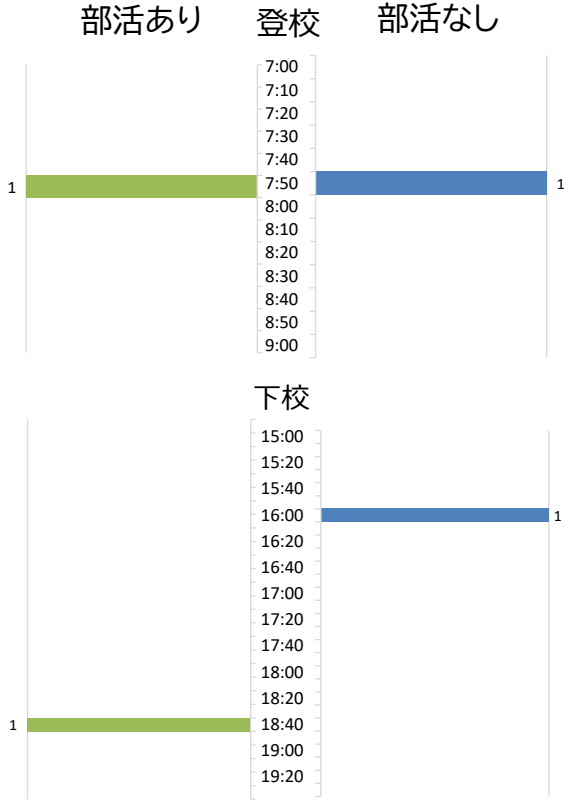


図 晴れの日の登下校時間帯

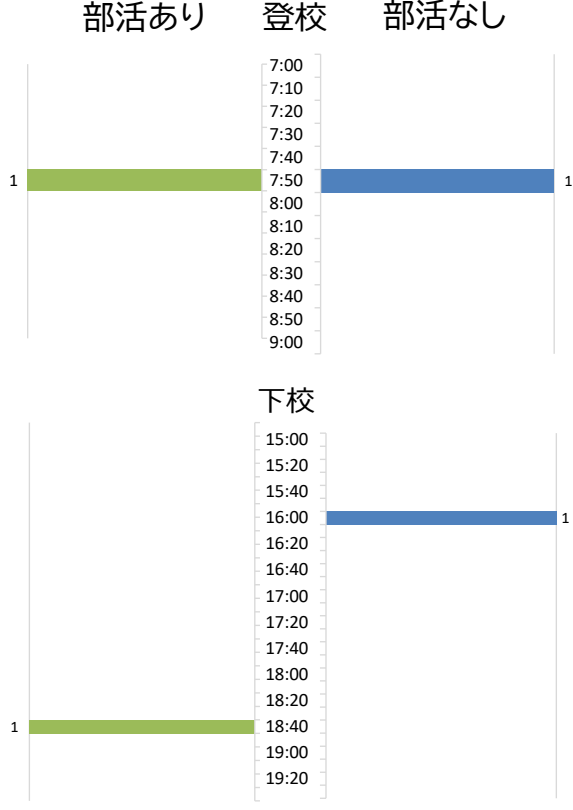


図 雨・雪の日の登下校時間帯

2) 在校生徒数について

○鹿角市の中学校の在校生徒数は、「①花輪中」が337人と最も多く、ついで「②十和田中」が213人である。

① 鹿角市立花輪中学校

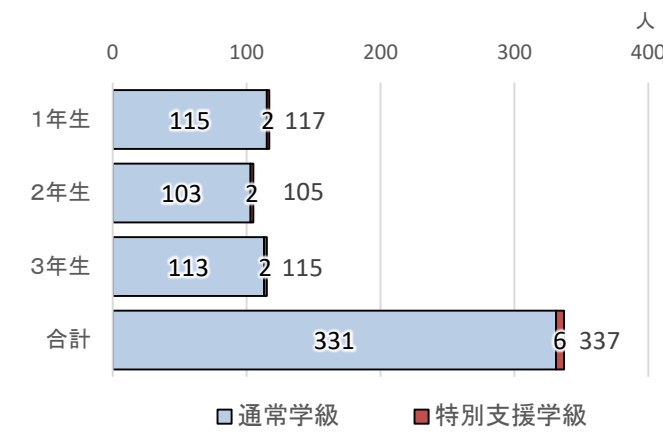


図 在校生徒数

② 鹿角市立十和田中学校

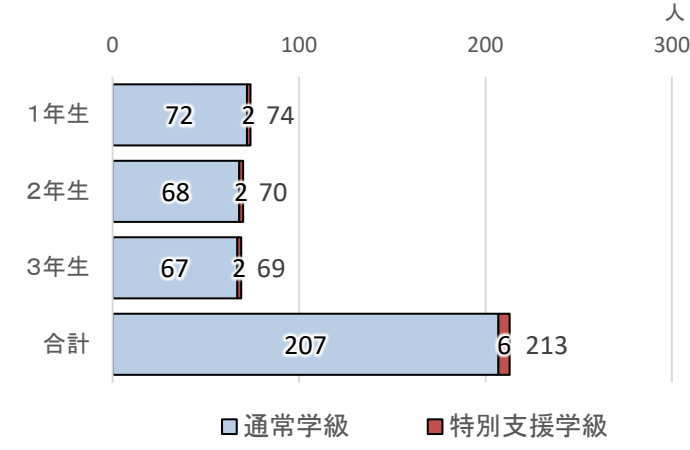


図 在校生徒数

③ 鹿角市立尾去沢中学校

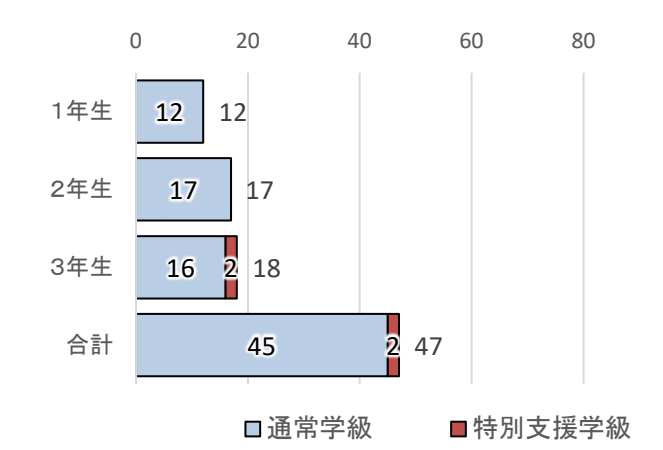


図 在校生徒数

④ 鹿角市立八幡平中学校

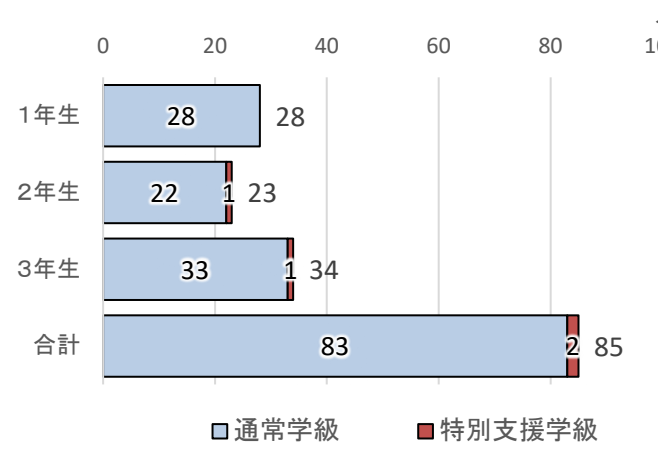


図 在校生徒数

3) 通学手段について

○花輪中学校は、登下校において移動手段の変化はみられず「徒歩または自転車」が最も多く、次いで「保護者の送迎」と続いている。特に夏季から冬期になると「徒歩または自転車」から「送迎」へ転換している実態がよみとれる。

○十和田中学校は移動手段も登下校で変化は見られない。また、夏季と冬期でみても変化は見られない。

○尾去沢中学校は、登下校において移動手段の変化はみられず「徒歩または自転車」が多く、次いで「保護者の送迎」と続いており「スクールバス」が無い。特に夏季から冬期になると「徒歩または自転車」から「送迎」へ転換している実態がよみとれる。

① 鹿角市立花輪中学校

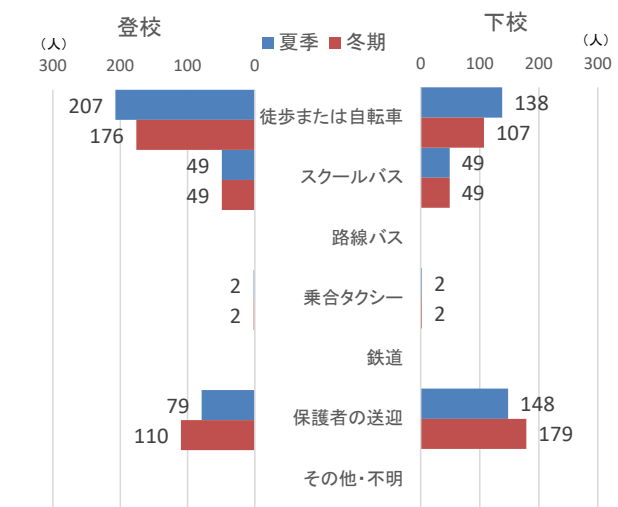


図 通学における登下校の移動手段

② 鹿角市立十和田中学校

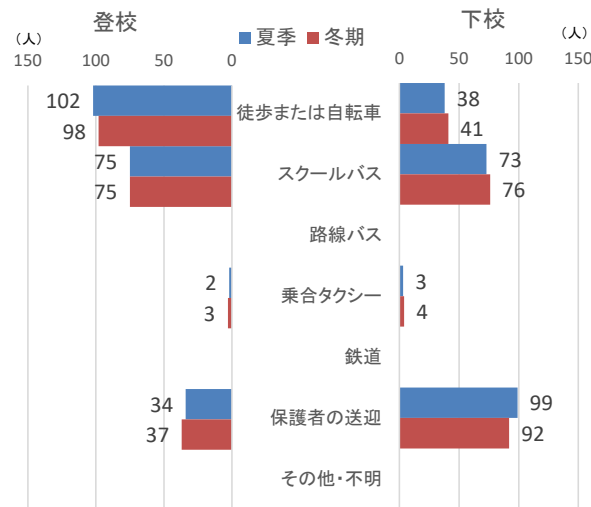


図 通学における登下校の移動手段

③ 鹿角市立尾去沢中学校

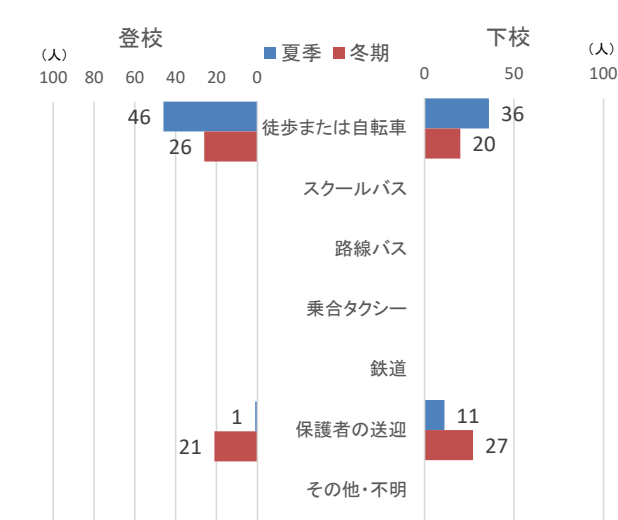


図 通学における登下校の移動手段

④ 鹿角市立八幡平中学校

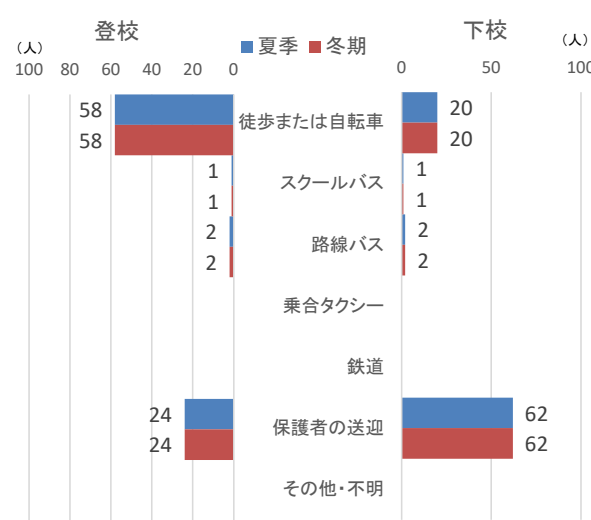


図 通学における登下校の移動手段

4) 登校時と下校時に異なる交通手段の生徒について

○保護者の送迎理由として「安全確保」の側面と「登下校時間に合わせた移動手段が他にない」という側面が見受けられた。

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○登校時刻が遅くなるため、登校時のみ保護者に送ってもらっている。 ○部活動終了時刻に対して、待ち時間が発生するため。 ○特別校時等で下校時刻が早まると、バス時刻まで待ち時間が発生するため。
鹿角市立十和田中学校	○時間的余裕、保護者の出勤形態
鹿角市立尾去沢中学校	○熊や不審者等に対する安全対策
鹿角市立八幡平中学校	○特になし

5) 通学に関してお気づきになった点、学校で話題になったこと

○保護者の送迎が移動手段として多い実情が挙げられた。

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○自家用車で送迎される生徒の数が多。 ○スクールバスが、他校と共有しているため、自校の学校行事や校時変更などによる時刻の調整ができないことが多い。 ○生徒の自主性を育てるために、徒歩・自転車通学等自力で登校する手段を推奨しているが、野生動物（クマ）の出没や、土砂災害等によって送迎をお願いせざるを得ないケースが多々あり、自力での通学を徹底しきれない。 ○雨天時や冬期間は、自転車通学の生徒が保護者送迎になることが多く、学校周辺が混雑する。
鹿角市立十和田中学校	○特になし
鹿角市立尾去沢中学校	○特になし
鹿角市立八幡平中学校	○特になし

6) 高校への進学について

○市内4中学校いずれも鹿角市内の「秋田県立花輪高等学校」への進学が最も多い。

○十和田中学校は、「秋田県立花輪高等学校」に次いで「秋田県立十和田高等学校」への進学が多いが、他3校は市外の「秋田県立大館鳳鳴高等学校」への進学が多い。

① 鹿角市立花輪中学校

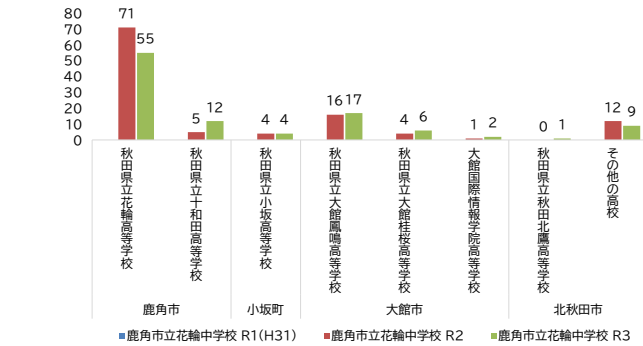


図 過去3年間の高校への進学実績

② 鹿角市立十和田中学校

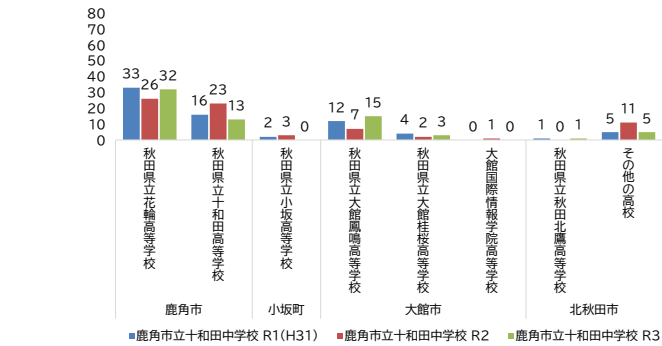


図 過去3年間の高校への進学実績

③ 鹿角市立尾去沢中学校

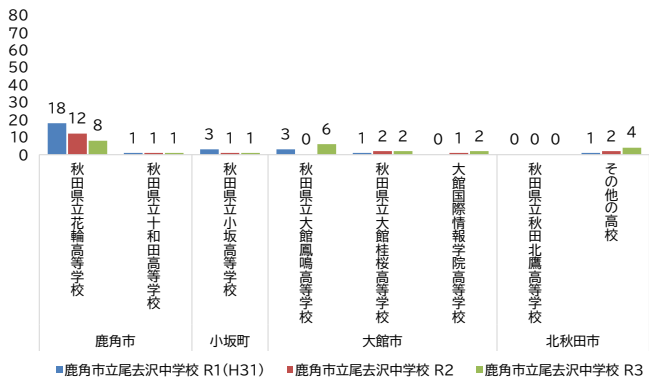


図 過去 3 年間の高校への進学実績

④ 鹿角市立八幡平中学校

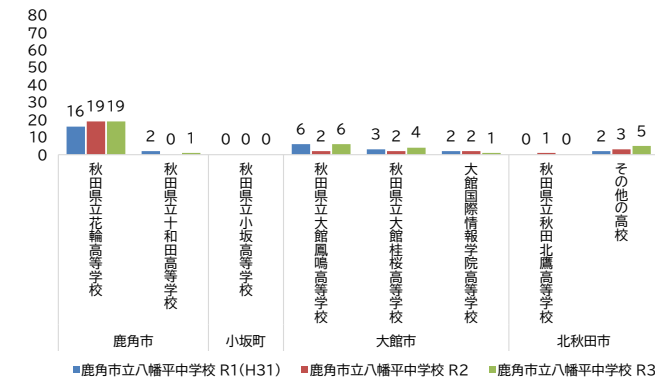


図 過去 3 年間の高校への進学実績

7) 公共交通を利用した通学に対する貴校の意向について

○花輪中学校は「路線バスが通っている地区」では公共交通を利用した通学が可能と回答している。
○一方、十和田中学校と八幡中学校は公共交通を利用した通学は難しく、理由として「現状のスクールバスの運行で特段問題がなく廃止理由がない」「学校・自宅からのバス停・駅への距離」によると回答している。
○尾去沢中学校はそもそも公共交通を使う必要が無いと回答があった。

① 公共交通を利用した進学に対する意向について

②対象地区の想定

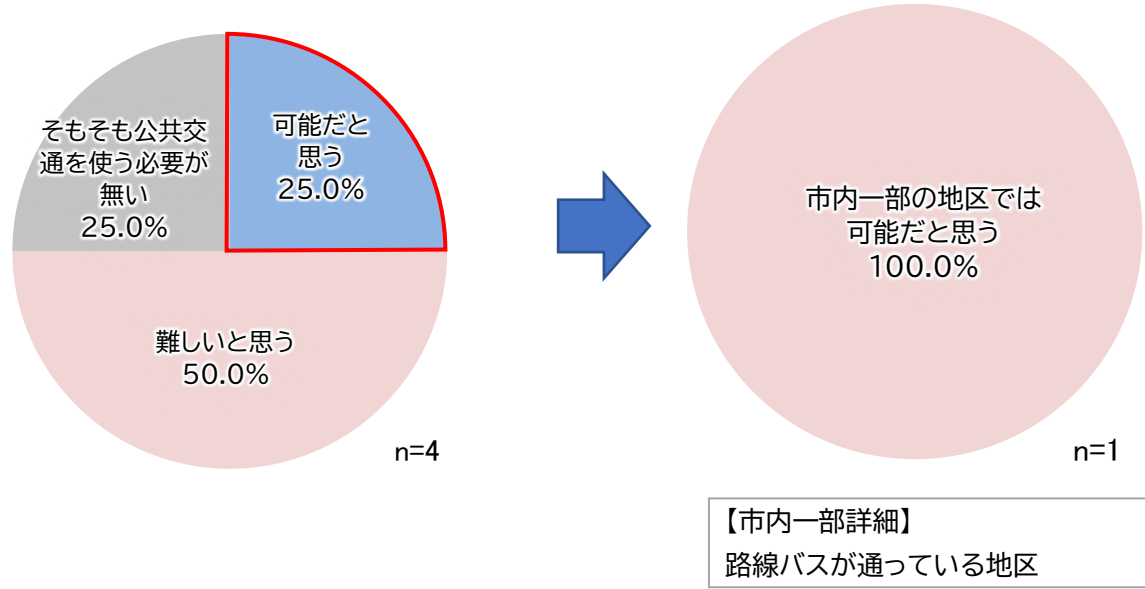


図 生徒が公共交通を利用する進学の可否

③鉄道やバスなどの公共交通の利用は難しいと思う主な理由

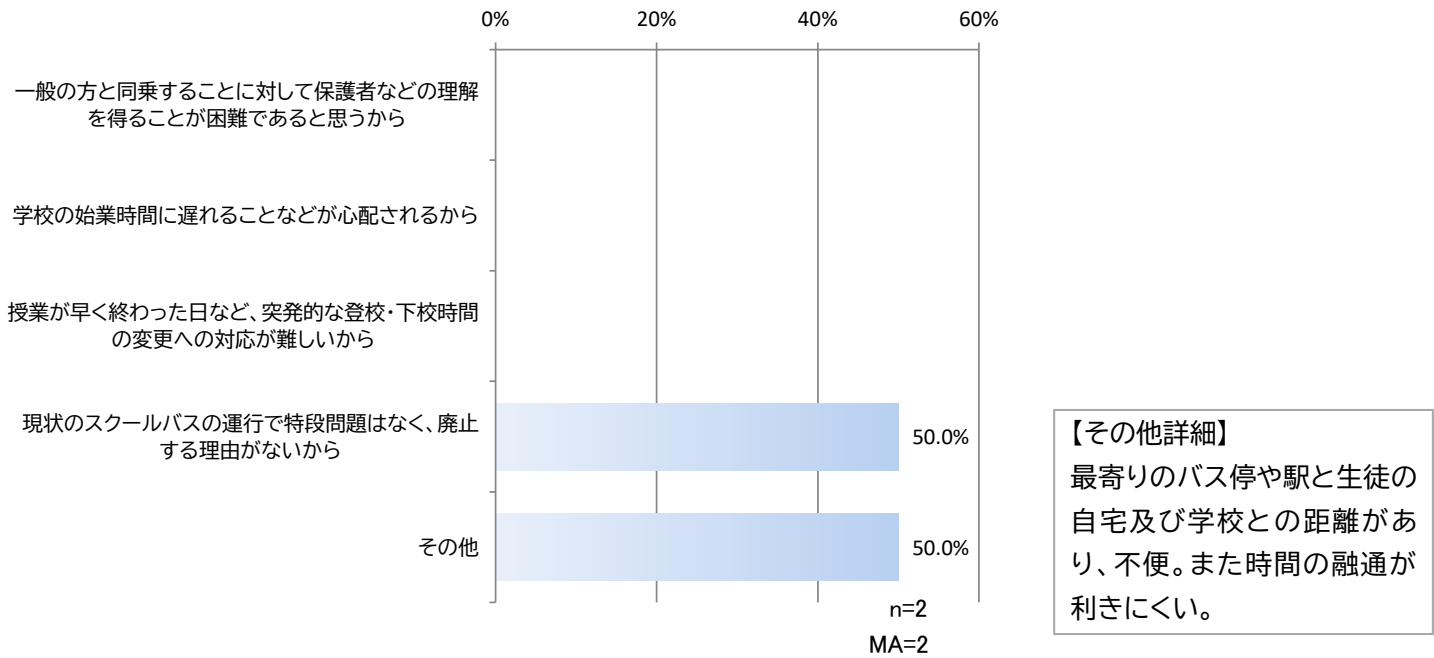


図 公共交通の利用は難しいと思う主な理由

④ 公共交通での利用について

【配慮していること】

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○小学生や一般の方々への配慮をするように指導している。 ○感染症対策として、マスクの徹底、大声でお話をしない等の指導をしている。
鹿角市立十和田中学校	○今年度から、部活動終了時の時間帯にオンデマンドで山根方面に十和田タクシーのバス運行をしていただき、大変ありがたいです。

【話題となっていること】

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○スクールバス代替のケースで乗車する場合があるので、保護者や生徒の過重な負担にならないようにしたい。

【問題を感じていること】

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○平日と比較し、休日の運行が減少するので、不便を感じる。

8) 公共交通に対する意見について

学校名	詳細意見
鹿角市立花輪中学校	○相談を受けるケースはスクールバスへの要望である。